

Step 5 1 単位時間の実際

本時 (第1学年 : 4/10)

本時 (第2学年 : 4/10)

(1) 目標

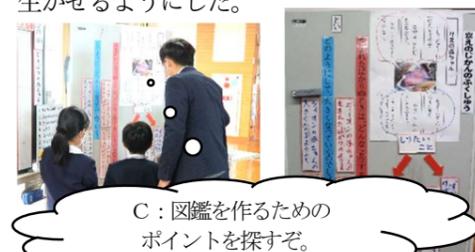
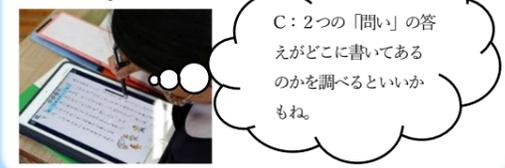
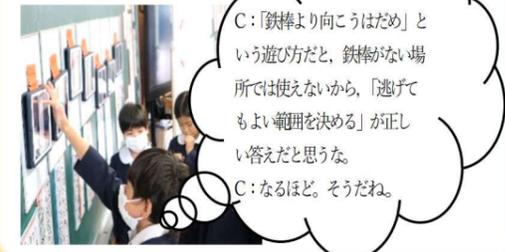
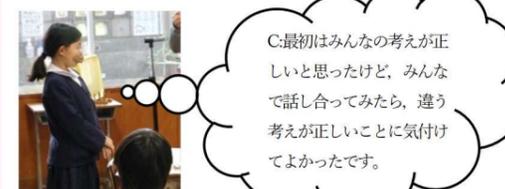
○ ライオンとしましまの赤ちゃんの生まれたばかりの様子にはどのようなことが書かれているか読み取り、図鑑づくりに生かすことができる。

○ 第2・第3段落にはどのようなことが書かれているか読み取り、図鑑づくりに生かすことができる。

(2) 指導に当たって

つかむ段階では、前時の振り返りを行うことで、前時とのつながりや本時の学習の流れ、本時の学習のポイントを確認させたい。見通す段階では、ガイドを中心に自分たちでめあてを導き出し、主体的に問題解決に取り組んでいこうとする雰囲気大切にしたい。練り上げの段階では、読み取ったことについてガイドを中心に話し合わせ、図鑑づくりのヒントを探していく活動を行い、まとめへとつなげる。まとめる段階では、見つけた3つの観点や大切な言葉を基に自分たちでまとめができるようにしたい。また、本時で学習したことを生かして図鑑を作ってみたり、次の段落でも同じことが書いてあるか調べてみたりする。振り返りの場面では、異学年の交流を図り、本時でどのようなことに気付いたのか、どのように考えが変容したのかを子供に実感させられるようにしたい。

(3) 実際 ※ 必要性: 自律性: 関係性: 有用性: あ: 子供の主体的な学習 い: 同学年の学び合い う: 異学年の学び合い え: 積極的な個別対応

指導上の留意点	主な学習活動 (第1学年)	過程	位置/時間	過程	主な学習活動 (第2学年)	指導上の留意点
<p>あ 本時とのつながりを意識できるように前時までの学習の振り返りを行い、本時の学習に生かせるようにした。</p>  <p>C: 図鑑を作るためのポイントを探すぞ。</p>	<p>1 単元めあてとゴールの確認</p> <p>2 前時の復習</p> <p>「問い」「生まれたばかりの様子」「大きくなる様子」の三つのまとまりに分かれていることが分かりました。 「生まれたばかりの様子」と「大きくなる様子」の二つを聞いていました。</p> <p>3 学習問題(本時の学習)の確認</p> <p>②・④場面: 生まれたばかりの様子</p>	つかむ・見通す	10	つかむ・見通す	<p>1 単元めあてと単元のゴールを確認</p> <p>2 前時の復習</p> <p>「問い」「おにごっこについて」「まとめ」の三つのまとまりに分かれていることが分かりました。 「どんな遊び方があるのか」「なぜそのような遊びをするのか」を聞いていました。</p> <p>3 学習問題(本時の学習)確認</p> <p>②の段落: 1つ目のおにごっこの説明</p>	<p>あ 本時の学習が単元のゴールの活動の何につながるのかを意識させ、めあてへとつなげるようにした。</p>  <p>C: 「おにごっこの説明」にはどんなことが書いてあるか分かれば、図鑑作りに使えそうだね。</p>
<p>う 解決の見通しが立たない時は、異学年がどのような活動で解決していくか確認し、自分たちの活動に生かせるようにさせた。</p>  <p>C: 2年生は教科書から探していたから、僕たちも使ってみよう。</p>	<p>4 気付いたことの話合い</p> <p>同じことが書いてありそう。</p> <p>5 めあての設定</p> <p>「生まれたばかりのようす」には、どんなことが書いてあるだろうか。</p> <p>6 解決の見通し</p> <p>教科書に出てくるライオンの赤ちゃんとしましまの赤ちゃんを比べてみる。 同じ言葉を見つける。</p>	調べる	20	調べる	<p>え 何の活動をするのかわからない子供には、読み取りのポイントとなる「問い」の言葉を振り返らせ、それに対する答えを見つけさせた。</p>  <p>C: 2つの「問い」の答えがどこに書いてあるのかを調べるといいかもね。</p>	
<p>い 全体で確認するときには、掲示してある資料に線を引かせ、視覚的に比べられるようにしたり、そこに書いてあることが何なのかを話し合わせたりすることで、共通点に気付くことができるようにした。</p>  <p>C: ライオンもしましまも、「大きさ」と「目や耳」のこと、親に似ているかどうかの3つで書いてあるね。</p>	<p>7 自力解決</p> <p>私はライオンの赤ちゃんを調べてみよう。 何が書いてあるか比べてみるとわかりやすそう。</p> <p>8 考えの共有</p> <p>同じ言葉を見つければ比べやすいね。 「大きさ」「目や耳」「親と似ているかどうか」の3つのポイントでくらべて書いてありました。</p>	練り上げる		練り上げる	<p>い ロイロノートに取り込んだ本文に線を引き、掲示させることで、「問い」に対する「答え」はどこになるのかを発表させ、友達の考えと比較しながら話し合いができるようにした。</p>  <p>C: 「鉄棒より向こうはだめ」という遊び方だと、鉄棒がない場所では使えないから、「逃げる」もよい範囲を決める」が正しい答えだと思うな。 C: なるほど。そうだね。</p>	
<p>い 本時でわかった「図鑑作りのポイント」についての自己の変容をとらえて振り返りをさせた。</p>  <p>C: 生まれたときの様子を何でも書くのではなく、比べられるように同じ内容を書くことが大切だとわかりました。</p>	<p>9 学習のまとめ</p> <p>「大きさ」「目や耳」「おやとに似ているかどうか」の3つのポイントでくらべて書いてあった。</p> <p>10 習熟</p> <p>学習したことを生かして、ライオンとしましまの生まれたばかりの様子を図鑑を書いてみる。</p> <p>11 振り返り・交流</p> <p>生まれたときの様子を何でも書くのではなく、比べられるように同じ内容を書くことが大切だとわかりました。生まれたばかりの様子を図鑑ができました。</p>	生かす・まとめる	15	生かす・まとめる	<p>い 自己の変容を肯定的に捉えさせるために、振り返り際には、最終的な自分の考えと自己の変容の要因に着目して振り返りをさせる。</p>  <p>C: 最初はみんなの考えが正しいと思ったけど、みんなと話し合ってみたら、違う考えが正しいことに気付いてよかったです。</p>	